

1.山行計画名	朝日岳(大朝日岳) [1870.7m山形県朝日町]
2.目的	山岳本来の姿が残っているとされる朝日連峰の主峰、大朝日岳に登る(日本百名山)
3.期日	2024年10月5[日]-7[月] 交通アクセス:マイカー
4.募集対象者	レベル:★★★(健脚向き) 募集人数:4名~8名 小雨実施
5.パーティスタッフ	CL: SL: 会計: 救護: 写真:
6.歩行/行動時間	◆10/6 7:00/9:00(ガイトブック6:35) ◆10/7 5:10/6:10(ガイトブック4:45)
7.集合場所・時間	10/5[日] 本厚木 6:40 出発
8.解散場所・時間	10/7[月] 本厚木 22:00 頃
9.費用 28,400円 (4名参加の場合)	車両使用料:920*15=¥13,800、燃料代:920/8*170=¥19,550、運転手謝礼:@5000*2=¥10,000、距離加算¥600、高速道路代(圏央厚木IC~南陽高島IC:@7160、南陽高島IC~圏央厚木IC:@8,810):¥15,970、ナチュラルリストの家宿泊代@9500*4名=¥38,000、大朝日小屋協力金@1500*4名=¥6,000、朝日鉱泉入浴料@500*4名=¥2,000、共同食材(夕食、朝食)@1500*4名=¥6,000、ガスカートリッジ@500*2個=¥1,000、通信費¥1,000、予備費¥0 合計113,920円 ⇒ 一人当たり¥28,400円
10:行程 [日の出入り] 10/5 山形 日出 5:35 日入 19:46 [累積標高差] 10/6 登り:1568m 下り:410m 歩行:8.7km 10/7 登り:403m 下り:1625m 歩行:8km	10/5[土] 屋食など 本厚木——圏央厚木IC——佐野PA——安達太良SA——南陽高島IC——道の駅「川のみなと長井」—— 6:30-40 7:00 8:40-9:00 10:50-11:10 12:20 12:50-13:50 ——朝日鉱泉ナチュラルリストの家(泊) 15:00 10/6[日] 送迎バス 2:15(休15') 5' 1:25(休10') 55' 屋食 1:55(休15') 朝日鉱泉——古寺鉱泉——服清水——ハナヌキ峰分岐——古寺山——小朝日岳—— 5:30 6:15-6:30 9:00-10 9:15 10:50-11:00 11:55-12:25 給水 15' 10' ——銀玉水——大朝日小屋——大朝日岳——大朝日小屋(避難小屋泊) 15:30 14:35-55 15:10-20 10/7[月] 15' 2:10(休15') 55' 1:30(休10') 20' 入浴・屋食 大朝日小屋——大朝日岳——長命水——二股(吊橋)——中ツル尾根分岐——朝日鉱泉—— 4:30起床-6:00 6:15-20 8:45-55 9:50-10:00 11:40-50 12:10-13:40 食事 ——コンビニ——南陽高島IC——那須高原SA——菖蒲PA——圏央厚木IC——本厚木 15:10-20 15:30 17:25-18:25 20:10-30 21:40 22:00
11:コース概念図 N 下山は「中ツル尾根コース」を基本としますが、登山道が崩落等で通行不可の場合には、「鳥原山コース」もしくは「御影森山コース」を使います	
12.1/25000 地形図	朝日岳
13.問合せ先	山形県朝日町役場総合産業課:kanko@town.asahi.yamagata.jp 大江町役場観光課:0237-62-2111、朝日町観光案内所:0237-85-0644 朝日鉱泉ナチュラルリストの家:090-7664-5880[衛星電話] or 0237-67-3589[自宅]
14.共同装備	医薬品一式、ツェルト、共同食材、クッカー、コンロ
15.個人装備	防寒着、雨具、ザックカバー、(革)手袋、飲料水、着替、ヘッドランプ、地図、コンパス、計画書、時計、財布(現金)、筆記具、健康保険証/プリオールカード、スパッツ、ストック、携帯電話、タオル、ポリ袋、常備薬、弁当、行動食、非常食、温泉セット、帽子、日焼け止め、サングラス、敷物、エマージェンシーシート、ホイッスル、コッフェル、コップ、箸、シェラフ、エアーマット、虫除け(スプレー、網キャップ)、ロールペーパー、ウォーターバッグ(自炊用、飲料用)
16.募集締切日	7/20[土]
17.説明会	6/15[土] 例会 電子版配信(6/14)
18.特記事項	●天候の関係で1日ずらせれば実施できそうな場合は、前後に日程変更する可能性があります。●東北の山は虫除け対策が必須です。●2日目:弁当(¥600)をオーダーすることができます。●大朝日小屋手前の銀玉水で給水し小屋自炊用水 & 飲料水(3ℓ/人程度)を確保します。●3日目の長命水は枯れている可能性があります。●高度感のある吊橋を4ヶ所渡る際にワイヤのトゲが刺さる可能性があります。(革)手袋を準備ください。